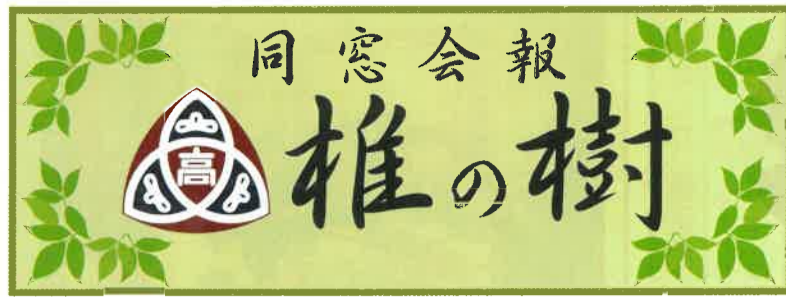


わたしたちの同窓生

《母校創立126周年》

会員数 36,664名
2025年5月1日 現在



2025.5.1 第39号

発行所 群馬県立高崎女子高等学校
同窓会
〒370-0062 高崎市稲荷町 20
電話(027)362-2585
発行責任者 赤羽 洋子
印刷 株式会社 精真社



年代を越え つながる絆
同窓会長 61期
赤羽 洋子

同窓生の皆様におかれましては益々ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。日頃より高崎女子高等学校同窓会活動に深いご理解と温かいご支援を賜り、重ねて御礼申し上げます。

会報「椎の樹」を通じて、母校近況や在校生たちの活躍をご報告するとともに、同窓会員の多方面に渡るご活躍を共有できますことは、私たち同窓生にとって何よりの喜びです。同時に、これら交流が同窓会に一層の活性化をもたらす、母校の発展にも寄与していかると確信しております。

本校が歩んできた長い歴史の中で培われた伝統や精神は、卒業生皆様それぞれが分野でご活躍される中で、さらなる輝きを放ち続けており、数多くの優れた人材を社会に輩出して参りました。これらの基盤には、真摯な学びと友情、そして挑戦を恐れぬ精神があります。同窓会には重要な絆と伝統を次代へと繋ぐ重要な役割を担い、世代を超えた交流の場として、また母校との架け橋として大切に受け継いで参る所存です。



不易と流行
校長 齋藤 利昭

同窓会の皆様におかれましては、日頃より母校のために物心両面にわたり多大なるご支援、ご協力を賜りまして心より感謝申し上げます。

今春、伝統ある高崎女子高等学校に着任し、日々責任の大きさを感じております。同窓会員の皆様には、今後多面に渡りお世話になることと存じますが、どうぞよろしくお願いたします。

現代社会は変化の激しい時代、先の見えにくい時代です。これらは、今後更に加速すると考えられます。私たちはこの変

化に対応しなければなりません。このような「不易と流行」両方の必要性を強く感じます。時代の変化とともに変えていく必要があるもの、社会の変化に対応するために工夫して変化させるものである「流行」と、どんなに社会が変化しようとも時代を超えて変わらない価値のあるものである「不易」のどちらも大切であると考えます。

高女では「自ら考え、判断し、行動できる生徒」の育成を目指し、勇気をもって新たなことへもチャレンジするとともに、時代を超えて大切にしなければならぬ人間力を高めることで「不易と流行」のどちらも大事

新任校長紹介
齋藤 利昭
昭和42年生。伊勢崎東高校、立正大学卒。地理歴史公民科教師として桐生女子高校等に勤務。県教委高校教員等研修学校人事課、高崎商業高校長等歴任。伊勢崎市在住。

にしていきます。変化の激しい社会で「流行」を追うことのみ傾注し、大事なものを失わないよう「不易」を追求することを忘れてはならないと強く思います。

最後にありますが、これからも同窓会活動への温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。本年度も、新年会や親睦旅行を通じて同窓生同士の絆を深めていた

母校からのお願い
今年度より行われる探究活動(インターンシップ(就業体験)、フィールドワーク(実地調査))については、下記QRコードより詳細をご覧になり、お申し込みください。

開催日	時間	行事/場所	問い合わせ先
令和7年6月29日(日)	12:00~14:30	第74回京浜同窓会 KKRホテル東京	3面参照
9月6日(土)	10:00~12:00	旅行申し込み日 椎樹館	96期 小菅瑞穂 090-4421-1850
10月26日(日)		親睦旅行 「角川武蔵野ミュージアム&ムーンパレーパークの旅	96期 小菅瑞穂 090-4421-1850
令和8年2月8日(日)	11:00~14:30	総会・新年会 ホテルメトロポリタン高崎	96期 森田百代 090-8815-0464
3月2日(月)		同窓会入会式	
5月1日(金) 母校開校記念日		会報40号発行	

「卒業生の皆さんへ」内の「同窓会より」コーナーに掲載されており、ぜひご覧ください。

令和7年同窓会総会が、180名以上の会員と来賓の皆様のご臨席のもと、盛大に開催されました。赤羽会長の挨拶に続き、丸橋校長および有田PTA会長よりご祝辞をいただきました。

丸橋校長からは、①部活動および文化活動における全国大会出場や新人戦での活躍だけけるよう尽力して参ります。また、若い世代の皆様にも参加しやすい場を提供し、世代を超えた交流を図ることが私たちの使命であると感じております。

若葉の薫りに包まれ、新たな季節の息吹を感じる5月、お手元に会報「椎の樹」が届き、あの日の感動が甦っている事でしょう。この写真には、沢山の思い出と、これからの夢が詰まっています。母校を巣立ち、第一歩を力強く踏み出し、同窓会の一員として加わっていただいたことを心より歓迎いたします。一人ひとりが輝き、活躍する姿は、私たちにとても大きな励みとなります。どんな時も母校と同窓会が、皆さんの心の拠り所として存在しています。

令和7年同窓会総会
令和7年2月2日 ホテルメトロポリタン高崎



同窓会入会式
新卒業生にむけて
同窓会長 赤羽洋子



同窓会より記念品贈呈

ふれあいの居場所



65期 渡邊やよい

私は高女も含めて、約40年の高校教員としての生活を終り、自宅のある地域での居場所設立にかかり、11年が過ぎました。

テアで、皆が集える場所につくり変えたのです。NPO法人「ふれあいパーク岡成」が完成し、10名ほどのスタッフで活動内容、規約づくり等々を検討しました。私達が参加したくなるような活動をと



蚕の飼育

親子二代書道部



68期 松山とし子

高女書道部展を、高崎シティギャラリーで鑑賞しました。孫娘が受付当番でしたのでその時間にあわせて、私娘、孫娘と三代で、皆さんのはつらつとした力強い、若さ溢れる筆の走りを楽しませていただきました。

真つ白な紙に向かって青春を謳歌しているのだと昔を懐かしみながら、高女の書道部に三代で籍を置けたことに幸せを感じています。

私は山本水先生にお世話になり、部は全国優勝に輝きました。当時の部員とは、今でも仲良くお付き合いさせていたいです。

私は末広町の校舎に通っていましたが、その校舎は今、中央公民館として市民の皆様が使用しており、私もサークルで利用しています。



椎の小径

【油絵】

58期 勅使河原正代



コウイン「光陰Ⅺ」



「Jupiterを弾く」



「グランドキャニオンの空」

海外で働く醍醐味



96期 岡村尚美

大学卒業後、都市銀行で数年務めた後、政府開発援助(ODA)の実施機関で働いています。

教、文化が異なる仲間とのコミュニケーションは時に難しく、ミスコミュニケーションも起りますが、それを一つ一つ紐解いていくこと、それも海外で働く醍醐味だと思います。



い、と伝えてくれた言葉が今も心に残っています。ここで働く全ての所員が同じ気持ちを持ち続けられるように、これからも努力していきたいと思っています。

希望叶い地元勤務に



87期 大和田浩美

高女を卒業後、一浪して気象大学校に入学し、気象庁職員になりました。

あります。台長には、県内の各市町村の首長を訪問し、首長ホットラインが確実に機能するよう確認を行い、緊急時には首長に真っ先に顔を思い出してもらえようというところが大きな役割としてあります。



8月26日は火山防災の日

親睦旅行

岡本太郎美術館と 横浜中華街の旅へ



岡本太郎美術館 『母の塔』前にて

96期 小菅瑞穂
令和6年10月27日、爽やかな秋晴れのもと、高女同窓会親睦旅行に初めて参加させて頂きました。川崎市岡本太郎美術館と横浜中華街(重慶飯店での昼食と散策)というコースでした。
往路バス車内では、恒例の自己紹介と近況報告から始まり、ア、スポーツ、日常の心がけ、先輩方の魅力的なお話を伺っている間、最初の目的地、川崎市岡本太郎美術館に到着しました。豊かな自然に囲まれた緑地を歩いていくと、高さ30mの「母の塔」が私たちを迎えてくれました。館内では、岡本氏の作品を間近で鑑賞することができ、作品と自分の距離感の近さからか、図々しい表現ではあります。岡本太郎氏のご自宅にお邪魔しているかのような楽しい感覚でした。鑑賞しながら、幅広い年代の先輩方とお話をする貴重な機会も...

令和7年 高女同窓会親睦旅行へのお誘い

角川武蔵野ミュージアム&ムーミンバレーパークの旅
○期日/令和7年10月26日(日)
○行程/高崎駅東口(8時出発)→高崎玉村SIC→角川武蔵野ミュージアム/所沢市(9時30分~11時45分)→清河園嬉楽亭/飯能市(昼食/12時50分~14時20分)→ムーミンバレーパーク/飯能市(14時40分~17時30分)→高崎玉村SIC→高崎駅東口(19時頃)
○費用/16,000円 ○定員/40名(バス1台)
○お申し込み方法
(1)母校椎樹館にて 令和7年9月6日(土)10時~12時(参加費を添えてお申し込みください)
(2)お電話にて 令和7年9月6日(土)15時~20時(小菅・森田携帯 下記参照)
電話による受付の場合、9月12日(金)までに振込み(振込用紙には、卒業期を明記の上、手数料をご負担ください)
○振込先 ゆうちょ銀行 00210-0-104782(郵便局から振込の方)
○二九店 当座 0104782(銀行から振込の方)
○加入者名 高女同窓会親睦旅行会(タカゾドウソウカイシンボクヨコウカイ)
○お問い合わせ 小菅 瑞穂 TEL:090-4421-1850
森田 百代 TEL:090-8815-0464

京浜同窓会

96期 毛塚明子
令和6年7月7日、東京神田の学士会館にて京浜同窓会が開かれました。高崎からのご来賓を含めた約90名の皆様にご参加頂きました。
アトラクションでは里咲りさん(110期)に素敵な歌のステージを披露して頂きました。また赤羽同窓会会長をはじめ、吉村同窓会顧問、綱島副会長、桂川副会長からもご挨拶頂き、50期の皆様からも心温まるお話を頂きました。急なお話にもかわりなくお受けいただきありがとうございます。
新型コロナウイルスの影響で開催と中断されていた校歌合唱が今回再開することができたことは大変嬉しいことでした。赤羽同窓会長による指揮と歌唱指導のもと、明るく爽やかな高女らしい校歌合唱となりました。
尚、令和7年より会場が竹橋のKKRホテルへと変わります。また新たな感じでお楽しみ頂けたらと思います。

令和7年度 京浜同窓会ご案内

令和7年6月29日(日) 12時~14時30分
KKRホテル東京(竹橋駅直結)
会費 12,000円
問い合わせ窓口URL
https://bit.ly/416g5st



最後に、楽しく、心温まる会となりましたことを当番期96期一同心より御礼申し上げます。

65期同窓会
令和6年12月2日、ホテルメトロポリタン高崎にて第65期(高18回)の喜寿の同窓会を催すことが出来ました。
コロナ以来久しぶりの再会に出席者一同喜び、お話しに興じて、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。
今回で最後は、卒業期が再度の同窓会開催希望者が多く、またお会い出来る日が楽しみになりました。
(それぞれの体を大事にまた会える日に!)



96期 安藤淳子
令和7年2月2日、ホテルメトロポリタン高崎にて同窓会新年会が開催されました。丸橋校長先生をはじめ6名のご来賓と、170名を超える同窓生が集う華やかな会となりました。
今年のアトラクションの一つ目はコンサート。鈴木麻里子さん(102期)のソプラノと澤田まゆみさん(91期)のピアノで、オペラの名曲「タンホイザー」より、歌の殿堂、「蝶々夫人」より、ある晴れた日に、など、わかりやすく楽しい解説付きで披露され、優雅な歌声に包まれました。
続いて「コール椎樹」の皆様による合唱では「花の街」「いのちの歌」「踊り明かそう」が温かく響き渡りました。指揮は清田和泉さん(81期)、ピアノは高橋京子さん(83期)が務められ、全体合唱「故郷」と結びの校歌合唱では一体感に満ちた歌声に胸が熱くなりました。
期を超えた交流と笑顔がたくさん溢れた新年会となりました。新春のひとときを一緒に過ごされました皆様、ありがとうございました。

新年会

74期同窓会
令和6年10月26日、ホテルメトロポリタンにて、同窓会を開催しました。
還暦を迎えた年の同窓会で今回は4年後東京オリンピックの年に会いましょうと決めたのですが、コロナ禍のためパリオリンピックの年の開催となりました。
受付で在校時の氏名の名札を渡すと半世紀前にタイムスリップ。その場でおしゃべりの輪が広がりました。
開会の挨拶の後、ご出席いただいた峰哲彦先生のご挨拶で乾杯。お元気なお姿を拝見してニスマケツを振る先生を思い出しました。
歓談の後、全員のひと言自己紹介、マンドリン部有志、



74期 飯島恭江
令和6年10月26日、ホテルメトロポリタンにて、同窓会を開催しました。
還暦を迎えた年の同窓会で今回は4年後東京オリンピックの年に会いましょうと決めたのですが、コロナ禍のためパリオリンピックの年の開催となりました。
受付で在校時の氏名の名札を渡すと半世紀前にタイムスリップ。その場でおしゃべりの輪が広がりました。
開会の挨拶の後、ご出席いただいた峰哲彦先生のご挨拶で乾杯。お元気なお姿を拝見してニスマケツを振る先生を思い出しました。
歓談の後、全員のひと言自己紹介、マンドリン部有志、

83期 山田泉
ゴルフ好きが集まる「どんぐり会」は、1988年の創立以来多くの卒業生に愛され、高女同窓生の友情と健康をはぐくんでまいりました。初代村田喜代子会長をはじめ初期会員の先輩方の志を受け継ぎ、ゴルフを通じて親睦と技術向上の場となっております。
現在は56期から103期のメンバーが、約半世紀の世代を超えて和気あいあいと活動しております。若手のドライバー

飛距離に驚愕し、ベテランのアプローチやパットの精度に感嘆し、互いに刺激を受け合い切磋琢磨しております。
母校で過ごした時代は違えども高女にまつわる思い出話に花が咲き、ミスショットもなんのその笑顔が溢れます。
実は昨年、メンバーの退会が続く、年4回の親睦コンペがだいぶ寂しい状況になってまいりました。
ゴルフは、自然の美しさを堪能することで心身を癒す素晴らしいスポーツです。現在「どんぐり会」では、初心者から上級者まで幅広く募集しております。昨年度から、75歳以上はピンクティイが使用可になり、シニアの方にも存分に楽しんでいただけます。
再入会の方も大歓迎!!ゴルフの喜びを分かち合い、一緒に「どんぐり会」の歴史をさらに豊かにしていきます。
連絡先
現会長 73期 小坂橋雅代
090-13006-19319

「どんぐり会」のお誘い

高崎女子高校74期同窓会

令和6年度 母校の近況

●食物部 令和6年度牛乳料理コンクール関東大会出場

2024年10月に群馬県で開催された牛乳料理コンクールで2位を獲得し、11月に武蔵野調理師専門学校での関東大会に出場しました。私の考案した「和風カップクリームグラタン」は、カリカリに焼いた餃子の皮のカップに、牛乳、味噌、白だし、かつお節を使った和風グラタンソースを注ぎました。誰でも簡単に作ることができることを考え、火や包丁を使わないレシピを考案しました。



中でも調理の手軽さと美味しさを評価して頂くことができました。この経験を通じて、料理の楽しさや牛乳の可能性、周りの人たちの支えの大切さを学びました。皆さんも、牛乳を飲むだけでなく、食卓に取り入れてみてください。(食物部1年 磯貝みなみ)

●放送部 活動記録

私たち放送部は2024年7月に行われたNHK杯全国高校放送コンテストで朗読部門、ラジオドラマ部門で全国大会に出場してきました。そして11月に行われた群馬県高校放送コンクールでは3部門で最優秀賞を取ることができ、2025年の総文祭への出場が決定しました。



放送部は普段、年に2回ある大会に向けて朗読・アナウンスの発声練習や、動画・音声編集して作品を作り上げています。大会に向けてひとつの作品を作り上げるためには部員全員で1から構想を練り、原稿を考え、撮影した動画や音声をパソコンを使って編集しています。たくさんの時間と労力を費やす分、県大会で最優秀賞をいただいた際にはこの上ない喜びを得ることができ、日々の努力が報われた気持ちになりました。(放送部2年 橋本七南)

●ソフトテニス部 2年ぶりの優勝!

私達ソフトテニス部は、2024年の5月に行われた県高校総体で個人2位・団体3位、6月の関東大会出場、インターハイ予選で個人3位・団体戦3位、そして新人戦で個人2位と3位、団体戦では強豪校を破り優勝することができ、2025年1月の関東高校選抜インドア大会に出場し、ベスト8になりました。



新人戦の団体戦はチーム一丸となって全員が全力で臨みました。得点したときには全力で喜び、失点したときには全力で励まし、優勝を掴み取ることができました。2年前に先輩方が優勝してから団体戦で優勝できたことは一度もなく、何度も悔しい思いをしてきました。そのため仲間が最後の1点を取って優勝を決めたとき、椅子から飛び上がるほど嬉しくてあんなのときの気持ちは一生忘れられません。私達の目標はインターハイで勝つことです。一度優勝したからと言って油断をしてはいられません。勝ち続けるために、私達を支えてくださっている方々への感謝の気持ちを忘れず、より一層練習に励みたいと思います。応援よろしくお願いします。(ソフトテニス部2年 伊藤后玖)

●令和6年度卒業生 大学入試 合格者一覧

現役+過年度卒 ()内卒 令和7年3月31日現在			
【国立大学】	信州大 3	合計 25	東京理科大 11 (2)
北海道大 1	静岡大 1	公立医学部医学科 5	東洋大 55 (1)
東北大 10 (1)	滋賀大 2		日本大 17
山形大 3	大阪大 3 (1)	サンウェイ大学 2 (マレーシア)	日本女子大 12
筑波大 3	合計 111 (3)		法政大 26 (2)
群馬大 34			明治大 31 (1)
埼玉大 7			立教大 23
千葉大 2	【公立大学】	青山学院大 18 (2)	早稲田大 21
東京海洋大 3	前橋工科大 1	学習院大 11	立命館大 7
お茶の水女子大 1	群馬健康科学大 2	北里大 12 (2)	関西大 3
東京大 2	群馬県立女子大 6	慶応大 5 (1)	関西学院大 4
東京外大 2	高崎経済大 8	国際基督教大 2	防衛医科大学校 1
東京学芸大 2	東京都立大 3	駒澤大 16	その他 421 (24)
横浜国立大 2	新潟県立看護大 1	上智大 19	合計 779 (38)
新潟大 22 (1)	三条市立大 1	中央大 30 (2)	
富山大 1	長野県立大 1	津田塾大 8	
金沢大 7	静岡県立大 1	東京女子大 26 (1)	
	高知工科大 1		

おたより

「旅館」と「パン屋」



74期 原田三重子

例えば高校生活3年間を楽しく過ごしました。その結果、大学受験には失敗。浪人する根性もなく、悶々とした日々を送っていた私に風穴を開けてくれたのがパン作りでした。個性豊かな職人さんたちから技術を学び、一応ひとり立ちできたのも、パン作りそのものが性に合っていたからだと思えます。結婚によりパン作りからは少し遠のきましたが、家で子どもたちとパンを作ったり、幼稚園や公民館でパン教室を開いたりと常にパン作りとは関わっていました。しかし、旅館を営んでいた実家の母が急に亡くなり、私が引き継ぐことになりました。子育てを



磯部温泉 やどパン

しながらの旅館経営でしたが、いろいろな方々にお世話になりながらなんとかやっていきました。子どもたちもそれぞれ独立して少し気持ちにも時間にもゆとりが持てるようになった時、ふと回りの同年代の方々を見渡すと、みなさん自分の好きなことを楽しみながら暮らしている方が多いなあと思いました。

そこで「私の好きなことってなんだろう?」と考えた時、やはり「私はパン作りがしたい」という思いがいつも心のどこかにあったことに気がきました。とはいえ、既に65歳。諦めようか。いや、たった一度の人生だからチャレンジしてみようか。と悩んだ結果やはりチャレンジを選びました。

同窓会のみならず、磯部温泉方面にお越しの際はぜひ「小島屋旅館内(やどパン)」にお顔を見せていただくと嬉しそうです。メンバー構成は指揮者、

同好会の近況

「椎ノ樹マンドリンアンサンブル」の活動



69期 俣田由紀子

私たち「椎ノ樹マンドリンアンサンブル」は、子育てが一段落したマンドリン部の卒業生たちが、楽しかった部活動を懐かしみ、昭和61年2月に活動を始めて今年で39年になりました。高女同窓会新年会、京浜同窓会をはじめ、様々な団体からの依頼をいただき、今までに170回を超える発表をしてきました。

演奏会の曲目を考えるのは大変ですが、お客さんに楽しんで聞いてもらえることが私たちの喜びであり、活動を続けていける原動力となっています。これからできる限り長く演奏活動を続けていきたいと思っています。



同窓会からのお知らせ

○維持費について
同窓会活動を行う上で、その財源の多くを皆様から納入していただいている維持費で運営させていただいております。その内容は各委員会活動、会報の発行、在校生のグローバル研修への補助金、椎樹館の維持管理費等多岐にわたっております。

○同窓会の総会や活動について
1面の「高女同窓会」のQRコードからもご覧いただけます。

顕彰
68期 関根幸恵さん
令和6年度「瑞宝双光賞」(地方自治功労)
(今回から国の顕彰のみ掲載させていただきます)

同窓会へのお問い合わせ
同窓会員の皆様のお問い合わせにつきましては、(株)サラトに委託しております。住所変更・ご逝去のご連絡、ご意見等は下記へご連絡お願いいたします。
TEL 0800-1000-118
FAX 0120-981-762
メール takajyo@salat.co.jp

あしがき

世の中のデジタル化が進みカタカナ語が溢れかえる昨今、時代に取り残されないうちにと、スマホ片手に奮闘する毎日です。近い未来にはデジタル版の会報が発行される日が来るかもしれません。過日、在校生数名と話をする機会があり、同窓会についての感想を聞いたところ、彼女たちにはまだ実感がなにか首を傾げていました。その中の一人が「祖母も同窓生なのですが、会報を楽しみにしていて、嬉しそうに見えています。」と話してくれました。

ペーパーレスの時代、この会報を待っていて下さる同窓生の皆様に会報をお届けできることは、委員一同の喜びです。皆様に楽しんでいただけるよう紙面を考え、原稿依頼から校正まで7回の編集会議を行いました。寄稿して下さい。より良い会報となりますよう、皆様からのご意見、ご感想をお待ちしております。
74期 横山美津子



編集委員会

61期 赤羽洋子	66期 綱島千栄子
74期 横山美津子	81期 桂川孝子
74期 宮崎朋子	67期 齋藤信子
65期 三木宏子	72期 林いずみ
74期 冬木嘉子	75期 羽鳥祥子
82期 田中路子	86期 光島祥子
87期 渡邊知子	92期 中由紀恵
94期 島居明子	95期 飯野真子
95期 坂真里緒	96期 森田真子
96期 安藤淳子	96期 水谷明子
106期 小林理紗	